

競技上の注意事項

競技委員長

1. 競技は2023年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
2. 試合会場到着後はウォームアップのみ可とし、ボールを使用した練習はしない。
試合間は、大会1日目15分、大会2日目は10分間とする。大会第2日目は、設定時間に合わせて試合を開始する。
(試合前練習については、会場競技担当の指示後の開始とすること)
3. 試合前にコートに入ったらスターティング・ライン・アップシートを速やかに記録席・メンバー表については、前試合終了前に各会場本部席に提出して下さい。
(県小連ホームページよりダウンロード→入力→印刷して提出して下さい。)
4. 公式練習は単チームの場合は3分間ずつ、合同の場合は6分間とします。
(大会1日目は小学校会場の為、相手チームの公式練習中はボールを使用した練習は禁止とする。
大会2日目は、フリーゾーン内での練習は可とするが、相手の公式練習を妨げないこと。)
5. 本大会では、テクニカルタイムアウトは第1、第2セットは11点目、3セットは8点目に行う。
なお、テクニカルタイムアウトは選手の健康観察の為の時間である為、指示や指導は行わないこと。
6. エントリーされた者以外は、ベンチ及びフロアーに入ることを禁じます。監督・コーチ・マネージャーは、左胸部に規定のマークを必ず付け、統一された服装で参加すること。但し、短パン・丸首シャツは禁止します。尚、1名以上はスポーツ協会認定のコーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4のいずれかの資格を有し、試合時には胸にさげていなければならない。
7. ゲーム中の選手数名は、汗にて濡れた床を拭く為の、ハンドタオルを持たせて下さい。
8. チェンジコートを実施する。ベンチの消毒については、チーム判断で実施して下さい。
9. ベンチには競技に必要な物・飲料水・タオル・救急用具以外の持ち込みは認めない。
キャンプ等で使用されるキャリーワゴン(アウトドアワゴン)はアリーナへは持ち込まないこと。
10. 試合中のコロナ感染対策について
試合中の選手は、マスク着用・非着用どちらでも可とする。
ベンチスタッフ・控え選手についても着用・非着用どちらでも可とする。

審判上の注意事項

審判委員長

1. 監督・選手とも競技規則に精通し、競技規則を忠実に守って下さい。
2. ベンチでの監督の位置は、記録席に最も近い席に座ること。
3. タイムアウトは、公式のハンドシグナルを明確に示して要求して下さい。
4. 選手交代の要求は、交代する選手を選手交代ゾーン内へ進入させて行ってください。
5. 公式練習前に、試合を行うチームの監督・主将は記録席で公式記録用紙に署名すること。なお、主将は試合終了後も速やかに署名すること。
6. ベンチコントロールについて
監督は、試合を妨害しない限り、フリーゾーン内ならばアタックラインの延長線からウォーム・アップ・エリアまでの範囲内において、一時的にベンチを離れてコート内の選手に指示を与えて良い。但し、ラリー中はベンチに座らなければならない。
7. 第2・3セットのスターティング・ライン・アップシートをセット毎に速やかに提出して下さい。